

包装技術講習会

～ 乾燥剤の有効距離と効果発生までの時間と

プラスチックリサイクル側から見た環境配慮型設計 ～

日時	2023年11月15日(水) 14:00～16:30
会場	ウインクあいち 1103会議室 + Zoomウェビナー(オンライン) ※会場聴講は定員50名、オンラインは事前登録等の案内をメール送付。
参加費	無料

プログラム

【コーディネーター】

ナビエース株式会社 取締役 中部・関西営業本部長(包装管理士) 大山 孝一 氏
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室長 森川 豊 氏

14:00～15:00

『乾燥剤の有効距離と効果発生までの時間』

日本化工機材株式会社 技術本部R&Dセンター 化成品技術グループ
(包装専士・包装管理士) 高橋 裕美 氏

乾燥剤を使用し、梱包内の湿度を下げ製品を湿度から保護する防湿包装は JIS にも規格がある通り、非常に有効な製品保護手段です。しかし、その有効距離と効果発生までの時間は、特に JIS 内に規格がなく、「乾燥を必要とする部分に接近して置く」ことが推奨されているのみです。そこで実際の有効距離と効果の発生までの時間を測定した結果より、より安全な防湿包装への検討内容を紹介します。

15:00～16:30

『プラスチックリサイクル側から見た環境配慮型設計とは？

～ Green Washing と呼ばれないために～』

エレマ・ジャパン株式会社 取締役 内藤 稔 氏

包装材に求められる環境配慮型設計とは何かをプラスチックのリサイクルの現状を見つつ、素材メーカー、コンバーター、食品メーカー、流通業各々の立場から見るとともに、「Green Washing」と海外の投資家から言われなかったためにはどうしたらよいのかなどを考えてみた。

※上記の各発表時間は、「質疑・応答」を含んだ表記となります。

【注意事項とお願い】

本催しは「Zoom ウェビナー」を利用したオンライン形式での開催とあわせて、会場にも聴講席を設けた形で実施いたします。下記の内容について、事前にご確認ください。

- ① オンライン聴講の場合、ご利用の端末への Zoom アプリのインストールおよびインターネットへの接続が必要です。回線状況等によっては視聴し難い場合があります。接続利用料金等は、参加者の自己負担となります。
- ② 会場での聴講は定員 50 名までの受付とさせていただきます。定員到達後の申込については、オンラインでの聴講受付とさせていただきます。また、感染症の再流行等の社会情勢により、急遽会場での聴講を中止させていただく場合がありますので、ご承知おきください。なお、講師は会場に来場しない場合があります。
- ③ 参加申込をいただいた方には、Eメールで参加手順等をご案内いたしますので、事前にご確認ください。
- ④ 本セミナーの内容について、録画・録音・キャプチャー取得等によるデータ保存行為を固く禁止します。また、講演資料は参加者のみの利用に限定しますので、無断で複写・配付・公開する等の行為を行わないでください。